

もく でき
目的

DPI北海道ブロック会議では、北海道内の障害者団体が集まり、障害者の課題について話し合ってきました。2006年12月には、障害者権利条約が国連で採択され、日本で障害者の権利を守って行くために何が必要かを考え、障害当事者が相談員の権利擁護センターを2012年5月から設置しました。

障害者が自分らしい人生を送っていくためのサポートを目的としています。何か困ったこと、不安なこと、辛いことがあれば、相談してください。一緒に考えていきましょう！



なや

ひとりで悩まず

そうだん

相談してね。

と あ
お問い合わせ

でいびーあいほっかいどうぶろっくかいぎ
DPI北海道ブロック会議
しょうがいしゃけんりょうごせんたー
障害者権利擁護センター

じゅう しょ
住所

〒003-0803

さっぽろしろいしくきくすい じょう ちょうめ の
札幌市白石区菊水3条4丁目1-1
まるだい かい
丸大ビル1階

とくひ ぜんじゅうそう さっぽろきくすいじむしょ ない
(特非)全重相 札幌菊水事務所 内

でん わ 話/
ふあつくす
Fax

011-598-7233

い め ー る
Eメール

jcsa.kikusui@gmail.com

でいびーあいほっかいどうぶろっくかいぎ

DPI北海道ブロック会議

しょうがいしゃけんりょうごせんたー

障害者権利擁護センター



でん 話/
わ 話/
ふあつくす
Fax

011-598-7233

い め ー る
Eメール

jcsa.kikusui@gmail.com

りょう なが
利用までの流れ

受け
付
時
間

げつようび きんようび
月曜日～金曜日

10:00～13:00

※内容により時間外でも受け付けます。

たん
当

おかもと なおき
岡本 直樹

りょう
料

そうだん りょう
相談は無料。

でんわだい ふたんのいただ
電話代のみご負担頂きます。

ほう
法

らいしょ ようやく・でんわ・ふあक्स・ゆうそう・い
来所(要予約)・電話・Fax・郵送・E

メールなどあらゆる方法から相談を受
め、メールなどあらゆる方法から相談を受

け付けています。

じぶんらしく、いきていくために

① 話を聞いてもらおう

こま 困っていること、ふあん 不安なこと、つら 辛いこと、わからないことをぜんぶ、き 聞いてもらおう。

② いつ、どこで、何があったのか詳しく教えて

じぶん 自分は今からどうしたいのか、じぶん なに おも 自分は何を思っているのか、しょうじき 正直に伝えよう。

③ 作戦を立てよう

どうしたらじぶん おも 自分のおもったようにか 変えていけるのか、かんが 考えよう。じぶん 自分ひとりだけでなく、そうだんいん いっしょ 相談員と一緒にかんが 考えよう。そしてこうどう 行動!

④ 自分らしい生活を目指して

じかん 時間がかかってもあきらめずにじぶん こうどう つづ 自分で行動を続けよう。そうすれば、すこ 少しずつよいほうこう 方向にじょうきょう 状況がかわっていきます。

